

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2023年 4月27日

【会社名】 株式会社識学

【英訳名】 SHIKIGAKU. Co., Ltd.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 安藤 広大

【本店の所在の場所】 東京都品川区大崎二丁目9番3号 大崎ウエストシティビル1階

【電話番号】 03 - 6821 - 7560 (代表)

【事務連絡者氏名】 上級執行役員 佐々木 大祐

【最寄りの連絡場所】 東京都品川区大崎二丁目9番3号 大崎ウエストシティビル1階

【電話番号】 03 - 6821 - 7560 (代表)

【事務連絡者氏名】 上級執行役員 佐々木 大祐

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1)当該事象の発生日

2023年4月14日（取締役会決議日）

(2)当該事象の内容

投資有価証券評価損の計上（連結決算・個別決算）

当社及び当社連結子会社が保有する投資有価証券の一部について、帳簿価額に比べて実質価額が著しく低下したため、減損処理による投資有価証券評価損として、連結決算上158百万円、個別決算上113百万円を2023年2月期第4四半期連結会計期間及び2023年2月期第4四半期会計期間の特別損失に計上いたしました。

関係会社株式評価損の計上（個別決算）

当社の連結子会社である福島スポーツエンタテインメント株式会社の株式について、帳簿価額に比べて実質価額が著しく低下したため、当社個別決算上、減損処理による関係会社株式評価損167百万円を2023年2月期第4四半期会計期間の特別損失に計上いたしました。

(3)当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

当該事象の発生により、2023年2月期連結決算及び個別決算において、下記のとおり特別損失として計上いたしました。

連結決算

投資有価証券評価損 158百万円

個別決算

投資有価証券評価損 113百万円

関係会社株式評価損 167百万円

なお、関係会社株式評価損は連結決算において消去されるため、連結損益における影響はありません。

以上